

国土交通経済（平成22年8～10月分）の概況

【公共工事受注（9月）】

～低調に推移している。

←公共機関からの受注工事額（1件500万円以上の工事）は、平成21年7-9月期前年同期比8.7%増加、10-12月期同8.6%減少、平成22年1-3月期同12.5%減少、4-6月期同10.6%減少の後、7月期同15.0%減少、8月期同1.9%減少、9月期同14.7%減少となった。

【住宅着工（10月）】

～足元では持ち直しの動きがみられるものの、依然として低い状況が継続。

←新設住宅着工戸数は、総計71,390戸で前年同月比6.4%増加（5ヶ月連続）。季節調整済年率換算値の推移をみると、平成21年7-9月期717千戸、10-12月期788千戸、平成22年1-3月期837千戸、4-6月期760千戸、7-9月期817千戸の後、10月期813千戸となった。

【民間非居住建築物着工（10月）】

～足元では持ち直しの動きがみられるものの、依然として低い状況が継続。

←民間非居住用建築物着工床面積は、平成21年7-9月期前年同期比42.8%減少、10-12月期同34.8%減少、平成22年1-3月期同15.9%減少、4-6月期同3.9%増加、7-9月期同22.7%増加の後、10月期同18.7%増加となった。

【貨物輸送（8～10月）】

（1）国内輸送

～トラックは、増加傾向が続いている。鉄道は、コンテナは増加傾向が続いており、車扱は2ヵ月ぶりに減少した。航空は、4ヵ月ぶりに減少した。

←トラックは、特積が8月前年同月比7.5%増加（10ヶ月連続）、宅配貨物取扱個数が8月同4.0%増加（8ヶ月連続）、一般が8月同3.4%増加（9ヶ月連続）となった。
←鉄道は、10月前年同月比4.1%減少（10ヶ月ぶり）、車扱が10月同13.5%減少（2ヶ月ぶり）、コンテナが10月同0.2%増加（10ヶ月連続）となった。
←航空（主要2社）は、9月前年同月比0.4%減少（4ヶ月ぶり）となった。

（2）国際輸送

～海運は、輸出、輸入とも増加傾向が続いている。航空は、輸出、輸入とも増加傾向が続いている。

←外航海運（海上貨物）（金額ベース）は、輸出が10月前年同月比10.8%増加（11ヶ月連続）、輸入は10月同10.3%増加（10ヵ月連続）となった。
←航空貨物（金額ベース）は、輸出が10月前年同月比1.1%増加（12ヶ月連続）、輸入が10月同4.4%増加（11ヶ月連続）となった。

【旅客輸送（8月・9月）】

（1）国内輸送

～鉄道は、JRは2ヵ月ぶり、民鉄は3ヵ月ぶりに増加した。航空は、2ヵ月ぶりに減少した。

←鉄道は、JRが8月前年同月比0.7%増加（2ヶ月ぶり）、民鉄は8月同0.4%増加（3ヶ月ぶり）となった。
←航空（9社）は、9月前年同月比3.2%減少（2ヵ月ぶり）、幹線が9月同0.6%減少（8ヶ月ぶり）、ローカル線は9月同5.1%減少（3ヶ月連続）となった。

（2）国際輸送（航空邦社2社）

～減少が続いている。

←9月前年同月比12.2%減少（3ヶ月連続）となった。

【観光（9月・10月）】

～出国日本人数は2ヵ月ぶりに増加した。訪日外客数は増加傾向が続いている。

←出国日本人数は、10月前年同月比4.8%増加（2ヶ月ぶり）、訪日外客数は、10月同11.0%増加（12ヶ月連続）となった。

～旅行取扱額は、国内は減少が続いており、海外は7ヵ月ぶりに減少した。

←主要63社の取扱額は、国内旅行が9月前年同月比7.9%減少（3ヶ月連続）、海外旅行が9月同1.7%減少（7ヶ月ぶり）となった。